

# H15年 みんなで取り組む山口米のレベルアップ作戦!

## 地域での一体的な取り組み事例

JA山口美祢米 「金太郎飴戦略」  
(H13~)

こんな例があるよ

### 5つの約束事を守り品質アップ運動

- ・ 秋鋤きとミネラルGで土づくり
- ・ 薄播きと細植えで健康づくり
- ・ 田植期間限定で一等米づくり
- ・ 穂肥限定で良食味米づくり
- ・ ライスセンター利用でブランドづくり



### 金太郎飴米 (どれをとっても同じ品質)

- ・ 流通業者からは、美祢産米は品質が良く、販売先からクレームが1件もないと好評。
- ・ スーパーにて、試食宣伝を実施した際、消費者にも「おいしい」と好評。

### その結果

	目標値	金太郎飴米達成率・実績			県平均
		H13	H14		
		モデル地区	モデル地区	管内全体	H13
食味値	75点以上	80点	79点	76点	78点
玄米タンパク	7.0%未満	7.1%	6.9%	7.3%	7.3%
玄米水分	14.5~15%	達成率100%	達成率100%	達成率100%	達成率40% (14.6~15.0%)
整粒歩合	80%以上	達成率0%	達成率100%	達成率22%	達成率11%
検査等級	1等	100%	100%	100%	57%

\*14年産山口県一等米比率 48% (11月15日現在)

### 金太郎飴米について

- ・ 金太郎飴米は全量共乾施設利用
- ・ H13はモデル(厚保)地区(25ha, 69戸)のみの取り組み
- ・ H14より管内全域(155ha, 341戸)に拡大
- ・ モデル地区(H14)では、最高品質であるタンパク含量6.9%以下、整粒80%以上を全量達成

## H15年の取り組み

共に取り組みましょう!

### (ステップ1) 地域や需要に合った品種を選ぶ!

#### ◆ 地域に適した品種の作付

- ・ ここ数年の夏から秋にかけての高温気象で、沿岸部や平坦部の一部で米の品質が低下しています。
- ・ このような地域では登熟期の高温を回避するため、移植期や品種等を検討しましょう。

### (ステップ2) 山口米の品質アップのため、まず1等米比率向上を目標に重点対策(水管理と適期収穫の励行)に取り組む!

### (ステップ3) 地域のブランド米を育てる!

#### ◆ みんなで育てる米戦略

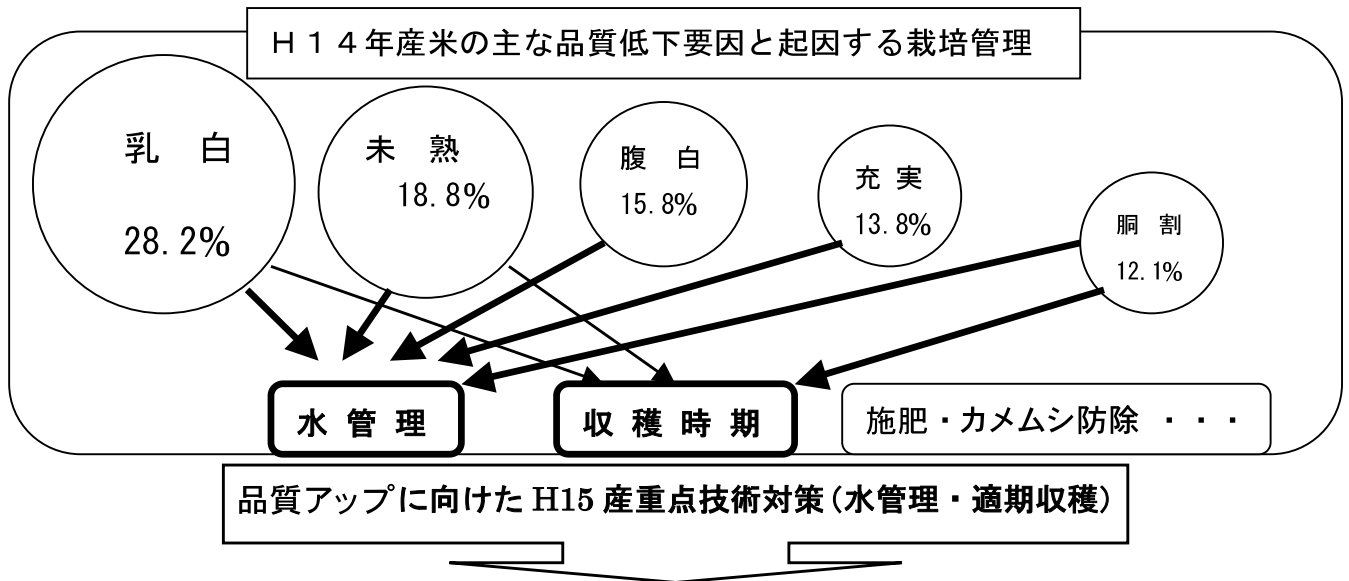
- ・ 地域のお米について栽培法、品種などみんなで考え個性豊かな産地ブランドをめざしましょう。
- ・ 防除暦の遵守、防除日誌の記帳や共乾施設の利用により、安全で均質なお米の産地をめざしましょう

## 地域農業戦略推進室会議

JA・JA山口中央会・JA全農やまぐち・山口県農林部・山口県米麦改良協会

# H15年「山口米品質アップ運動」

(山口米品質向上のための技術対策のポイント)



## ① 水管理 (約束事を守って品質アップ) !

○ 適切な水管理を行うには地域での取り組みが重要!

- ・地域で水利組合等と話し合い、用水の計画的な活用につとめましょう
- ・水系別に同じ熟期の品種を作付けするようにしましょう
- ・乗用管理機、作溝機などを利用して作溝につとめましょう

### 約束事

○ 中干しは田植え後 35 日前後から開始!

- ・中干しは水利条件やほ場の排水条件を考慮して、5~7 日程度行いましょう

○ 早期落水はしない!

- ・出穂後 30 日前後まで間断かん水を続けましょう

## ② 適期収穫 (早めの収穫で品質アップ) !

○ 青味籾比率が 20% (出穂後積算気温 900°C) からの収穫開始!

- ・収穫適期は、青味籾比率が 20~10% (出穂後積算気温 900~1,000°C)  
(青味籾には、籾の一部に青みが残っている籾から青い籾まで含む)

※ 青味籾比率は、ほ場内数カ所から各株の上位 3 穂を観察して判定しましょう